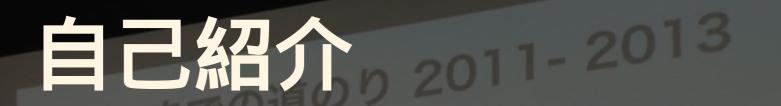
Redmineプラグイン 導入・開発入門

株式会社マツケイ 前田 稔

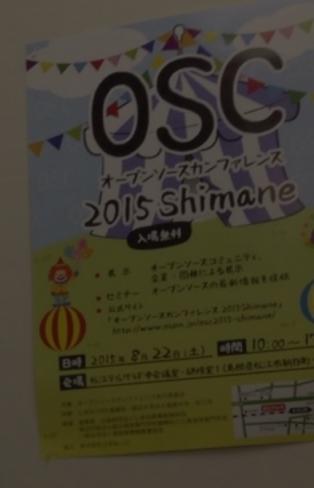


・ 株式会社マツケイ 前田 稔

・お仕事

・官公庁系のシステム開発

Redmineプラグイン開発



今日お話しすること

- カンタンにプラグインは導入できる!?
- カンタンにプラグインは開発できる!?

今日お話しすること

- カンタンにプラグインは導入できる!?
- ・カンタンにプラグインは開発できる!?

Q. プラグインって何?

A. Redmineの機能を 追加・拡張する仕組み

Q. 本当にカンタンに 導入できるの?

A. わりとカンタン!

Q. プラグインはどう見つけるの?

A. OSSプラグインがある!

※有償プラグインもある(株式会社アジャイルウェアさんが有名)

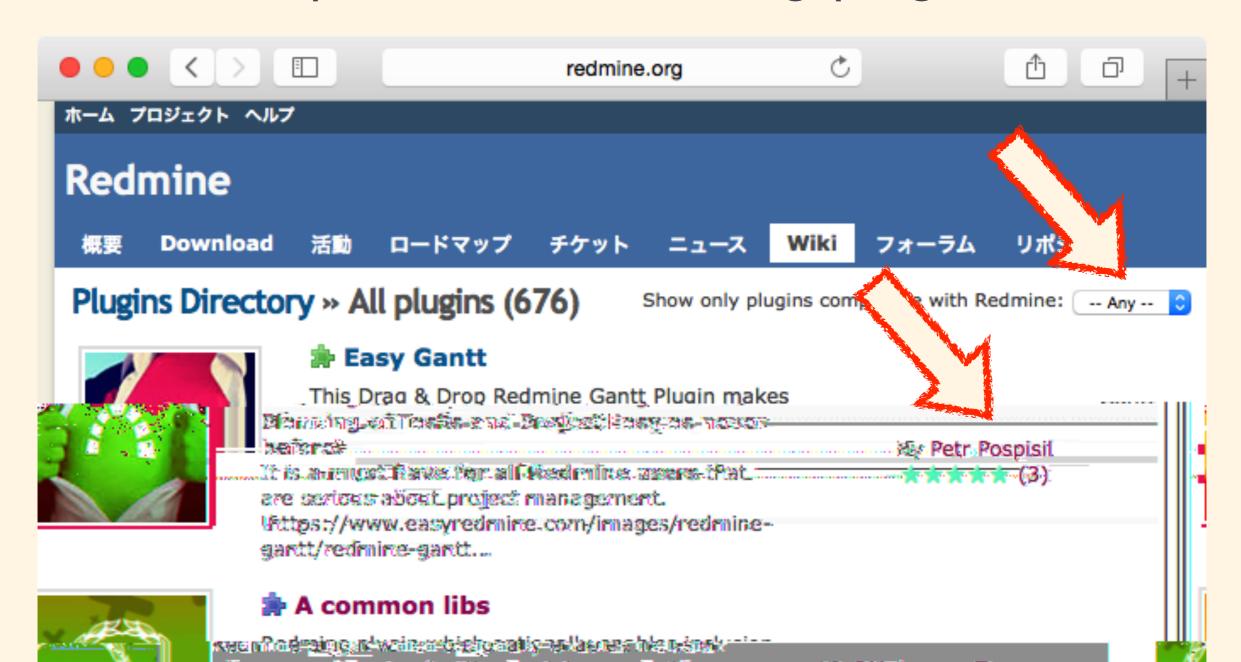
Redmine本家(英語)から探す

r-labs (日本語)から探す

GitHubから探す

Redmine本家(英語)から探す

http://www.redmine.org/plugins



Redmine本家(英語)から探す

検索機能を活用する



r-labs (日本語) から探す

http://www.r-labs.org/projects/r-labs/plugin_list/index



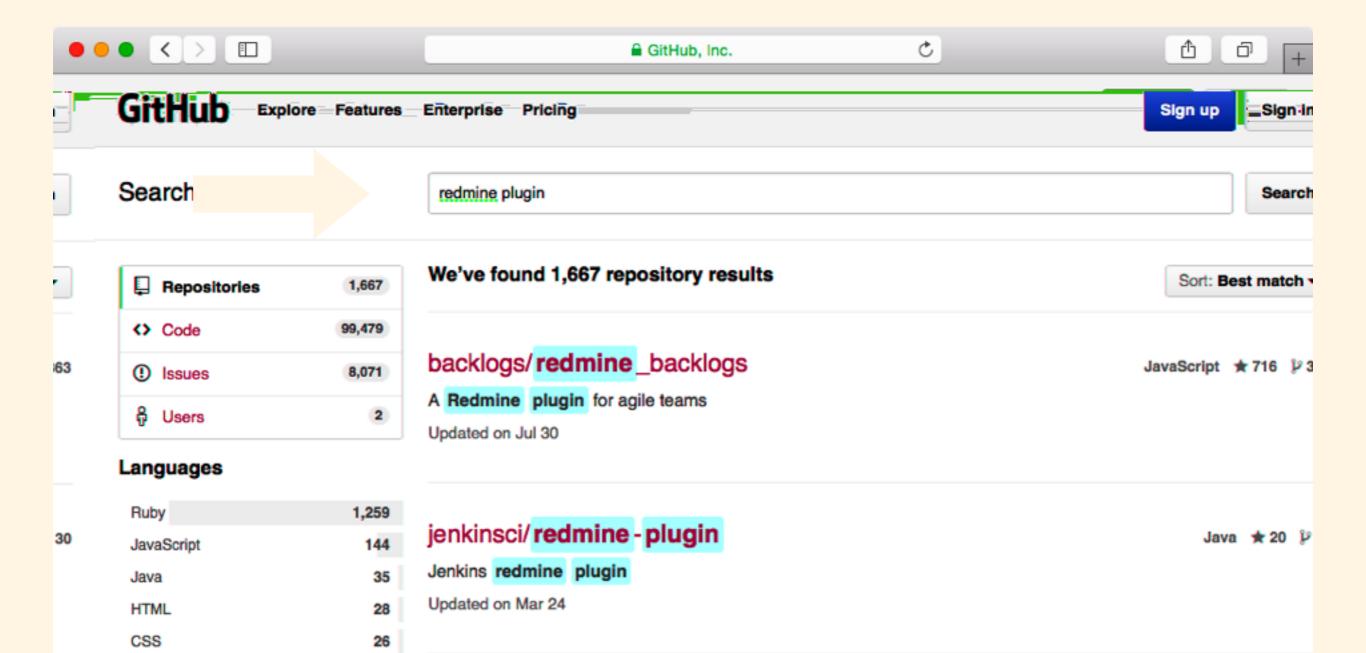
r-labs (日本語) から探す

検索機能を活用する



GitHubから探す

検索機能を活用する



Q. 探すときのコツは?

A. OSSプラグインを探すときのコツ

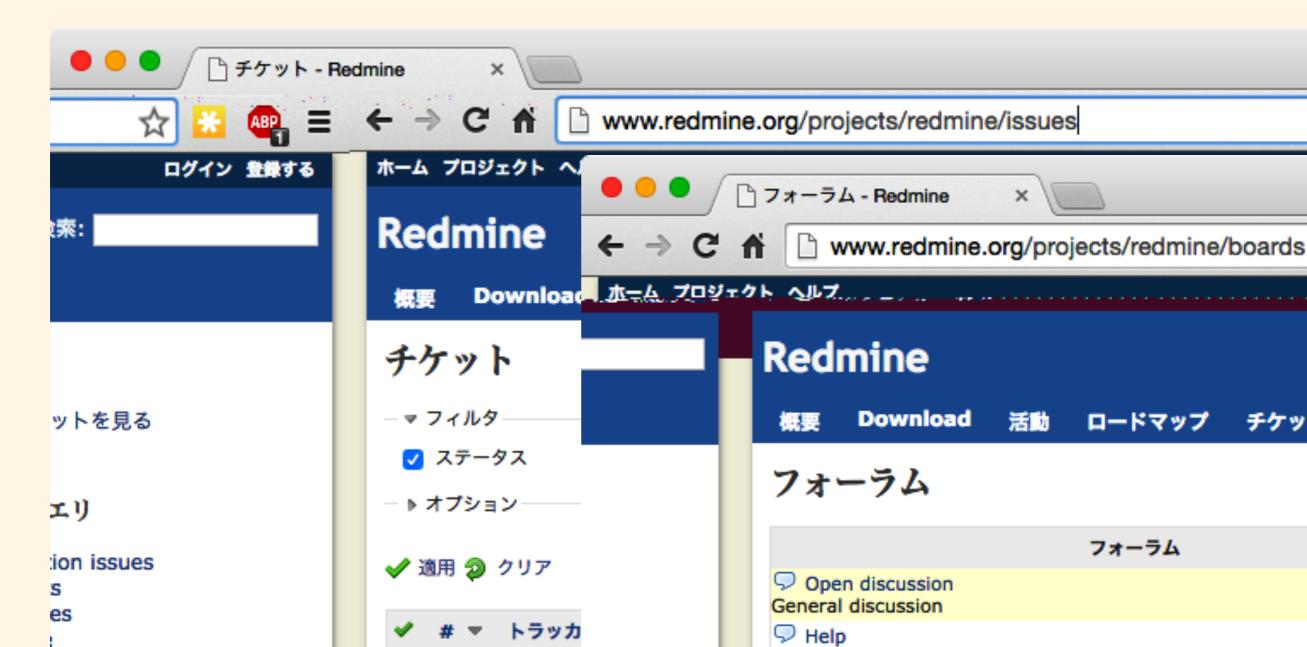
• Redmineの機能名(英語)で大まかに検索する

・実現したい動作(英語)で絞って検索する

大まかに検索する

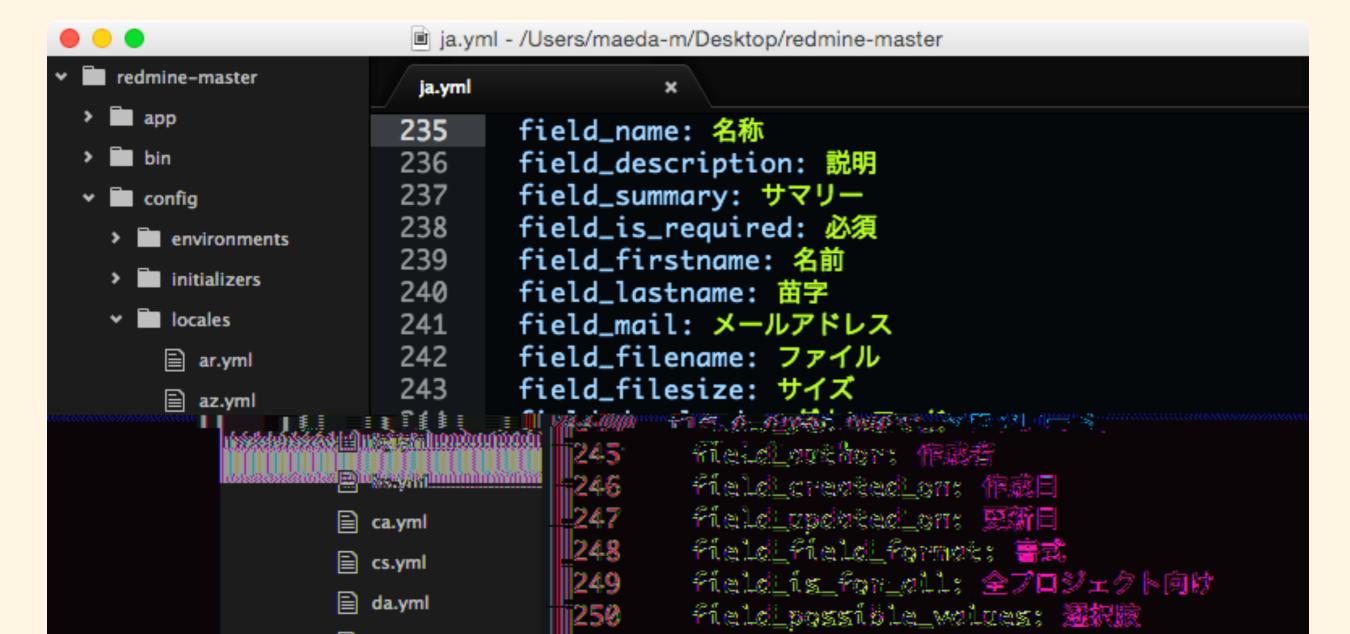
boards gantt issues activity

・機能へアクセスしたときのURLを参考にする



絞って検索する

• "redmine/config/locals/ja.yml" を参考にする



Q. 検証に必要なものは?

A. プラグインの検証に必要なもの

Redmine



Redmineが動作する環境



Redmine

- ソースコードは次のURLからGETできる
 - SVN: http://svn.redmine.org/redmine/
 - Git: https://github.com/redmine/redmine/
- インストール方法は Redmine.JP Blog が http://blog.redmine.jp/
 わかりやすい

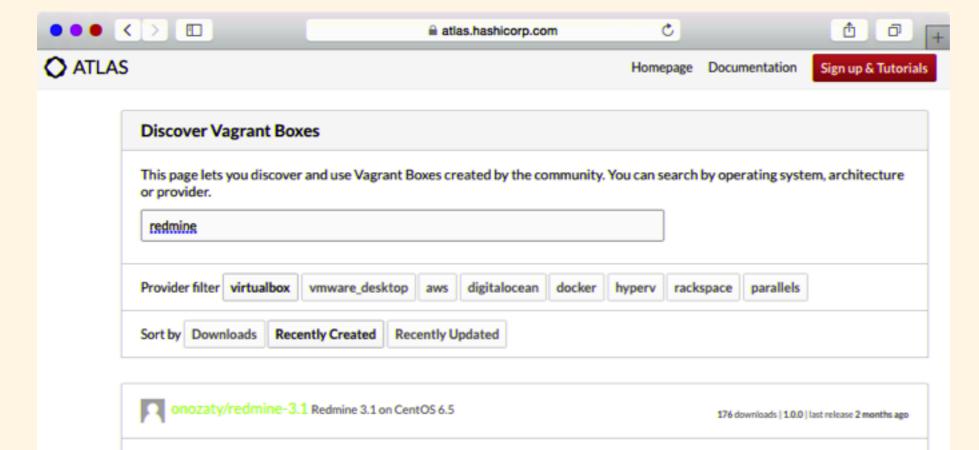
Redmineが動作する環境

VAGRANT で検証環境をつくると楽

https://www.vagrantup.com/

• 有志の方が環境を公開している

https://atlas.hashicorp.com/boxes/search?q=redmine



Q.動かすためには どうしたらいいの?

A. プラグインを動かすには

プラグインのREADMEをよく読むこと!

プラゲインのREADMEをよく読むこと!!

プラグインのREADMEをよく読むこと!!!

READMEによく書かれていること

- RedmineのVersionがX.X系なら動くよ
- "redmine/plugins/" にプラグインを配置してね
- \$ rake redmine:plugins:migrate を実行してね
- Redmineを再起動してね
- ・権限・モジュール設定画面で有効にしてね

プラグインが動かない場合は...

- もう一度 README を確認しよう
- ・プラグイン名とフォルダ名が同じか確認しよう
- ・バグ報告されているか確認しよう

今日お話しすること

- カンタンにプラグインは導入できる!?
- カンタンにプラグインは開発できる!?

Q. 本当にカンタンに 開発できるの?

A. 用意されている 仕組みを使えば わりとカンタン!

Q. チュートリアルとかあるの?

A. チュートリアルはある!

- http://www.redmine.org/projects/redmine/wiki/ Developer_Guide#Plugin-development
- http://www.r-labs.org/projects/r-labs/wiki#デベロッパーガイド



Q. どんなことができるの?

A. プラグインで実現できること

- ・画面の特定箇所を拡張できる
- ・処理の特定箇所を拡張できる
- ・標準機能をもとに拡張できる
- ・画面や処理の置き換えもできる

画面の特定箇所を拡張できる

- 拡張ポイント(Hook)が用意されている
 - チケット一覧・作成・編集画面
 - プロジェクト設定画面
 - ・ユーザ作成・編集・閲覧画面など他多数

処理の特定箇所を拡張できる

- 拡張ポイント(Hook)が用意されている
 - チケットの作成処理の前後
 - Wikiの編集処理の後

フォーラムのメッセージ作成処理の後 など他多数

標準機能をもとに拡張できる

- ・コンテンツを追加する仕組みが用意されている
 - ・カスタムフィールド
 - Wikiマクロや権限など他多数

"redmine/lib/redmine.rb",
 "redmine/lib/*/*/.rb" が参考になる

画面や処理の置き換えもできる

• 最終手段

Redmine本体のバージョンアップで 動かなくなることが特に多いので注意が必要

Q. 開発するには どうしたらいいの?

A. プラグイン開発の流れ

- カスタマイズの見当をつけて方針を決めよう
- プラグインの雛形をつくろう
- 拡張ポイントを使ってカスタマイズしてみる
- ・標準機能をもとにカスタマイズしてみる
- 画面や処理を置き換えてカスタマイズしてみる

カスタマイズの見当をつけよう

- 実現したいこと
 - ・ (例)チケットに自動で独自書式の採番をしたい

チケット- ▶ フィルタ - ▶ オプション ✓ 適用 ② クリア

* #	管理番号 ▼	ステータス
7488	15-033	新規
7460	15-032	【商談】商談中(見積済)
7445	15-031	新規
7335	15-030	【商談】商談中(見積済)
7334	15-029	新規
□ 7331	15-028	【商談】商談中(見積済)

カスタマイズの見当をつけよう

• 標準機能で実現できること カスタムフィールド » チケット

• 書式指定っぽい仕組みはあ

・自動採番はムリ!

	書式	テキスト
る	名称 *	
	説明	
	最短 - 最大長	-
	正規表現	
		例) ^[A-Z0-9]+\$
	テキストの書式	
	デフォルト値	
	値に設定するリンクURL	

カスタマイズの方針を決めよう

- ・標準で自動採番はムリ!
 - チケットを作成したときに自動で採番する
- 標準で書式指定はカスタムフィールドでできる!
 - カスタムフィールドを拡張する

プラグインの雛形をつくろう

・プラグインの名前を決めて雛形をつくる

\$ rails generate redmine_plugin プラゲイン名

```
* sudo rails generate redmine_plugin redmine_sample_plugin

create plugins/redmine_sample_plugin/app
create plugins/redmine_sample_plugin/app/controllers
create plugins/redmine_sample_plugin/app/helpers
plugins/redmine_sample_plugin/app/models
create plugins/redmine_sample_plugin/app/views
create plugins/redmine_sample_plugin/db/migrate
plugins/redmine_sample_plugin/lib/tasks
create plugins/redmine_sample_plugin/assets/images
create plugins/redmine_sample_plugin/assets/javascripts
create plugins/redmine_sample_plugin/assets/stylesheets
create plugins/redmine_sample_plugin/config/locales
plugins/redmine_sample_plugin/test
create plugins/redmine_sample_plugin/test
plugins/redmine_sample_plugin/test
plugins/redmine_sample_plugin/test/fixtures
```

plugins/redmine_sample_plugin/test/unit

plugins/redmine_sample_plugin/test/functional

拡張ポイントを使ってカスタマイズしてみる

"call_hook(:拡張ポイント名)" の記述を探そう

```
Project Find Results - /Users/maeda-m/projects/red
       Q Project Find Results
114 results found in 50 files for call_hook
     app/controllers/account_controller.rb (1)
     app/controllers/custom_fields_controller.rb (2)

▼ 

■ app/controllers/issues_controller.rb (5)
     139 call hook (:controller issues new before save, { :params => params, :issue
                 142 call hook (:controller issues new after save, { :params => para
                 291 call hook (:controller issues bulk edit before save, { :params
                 481 call hook (:controller issues edit before save, { :params => pa
                 483 call hook (:controller issues edit after save, { :params => params
```

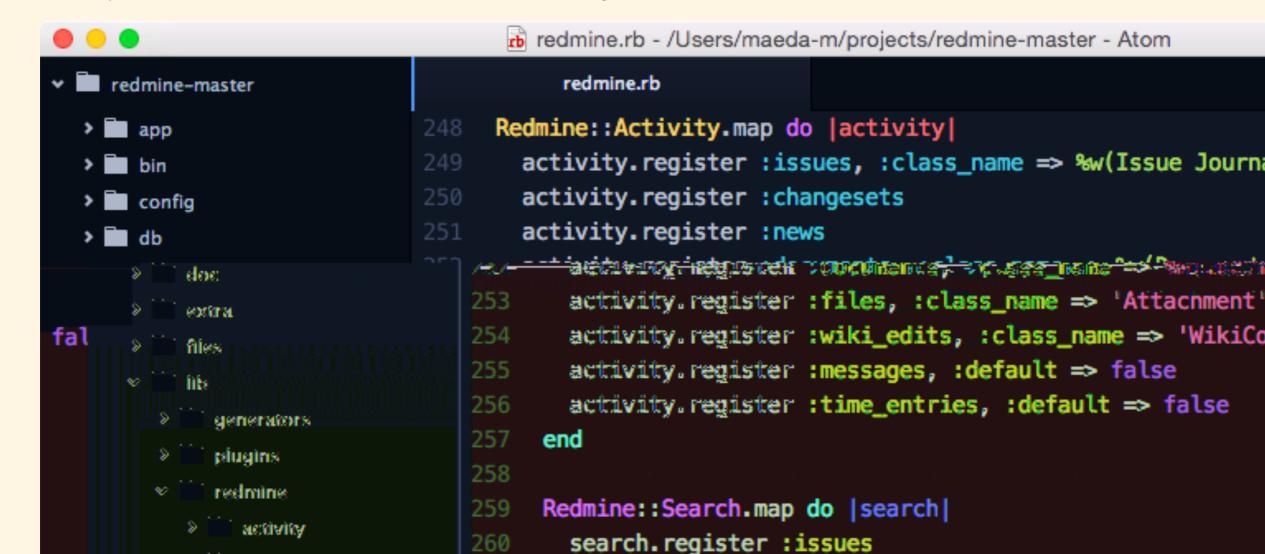
拡張ポイントを使ってカスタマイズしてみる

- (例)チケットを作成したときに自動で採番処理を実行するには
 - :controller_issues_new_after_save

```
issue_controller_hook.rb - /Users/maeda-m/projects - Atom
     issue_controller_hook.rb
   module SerialNumberField
     class IssueControllerHooks < Redmine::Hook::Listener</pre>
        def controller_issues_new_after_save(context = {})
4
          assign_serial_number(context)
        end
        private
          def assign_serial_number(context)
            issue = context[:issue]
            issue.assign_serial_number!
          end
     end
   end
```

標準機能をもとにカスタマイズしてみる

・標準機能で使われているクラスを継承したり 追加する仕組みを使おう



標準機能をもとにカスタマイズしてみる

- (例)カスタムフィールドを拡張するには
 - "redmine/lib/redmine/field_format.rb" Φ

Redmine::FieldFormat::Base を継承する

```
format.rb

module SerialNumberField

class Format < Redmine::FieldFormat::Base

NAME = 'serial_number'

add NAME

self.searchable_supported = true

self.customized_class_names = %w(Issue)

self.form_partial = 'custom_fields/formats/serial_number'
```

画面や処理を置き換えてカスタマイズしてみる

- ・画面の置き換え
 - "redmine/app/views/*/*.html.erb"と
 同じ構成にしておけばOK
- 処理の置き換え(定義した module を include する)
 - alias_method_chain, alias_method を使う

プラグインが動かない場合は...

- もう一度チュートリアルを見てみよう
- OSSプラグインを見てみよう

REST API

- Redmine上のデータを操作できるAPI
- ・言語を問わず利用可能
- ・リファレンス
 - http://www.redmine.org/projects/redmine/wiki/Rest_api
 - http://www.r-labs.org/projects/r-labs/wiki/Redmine_REST_API

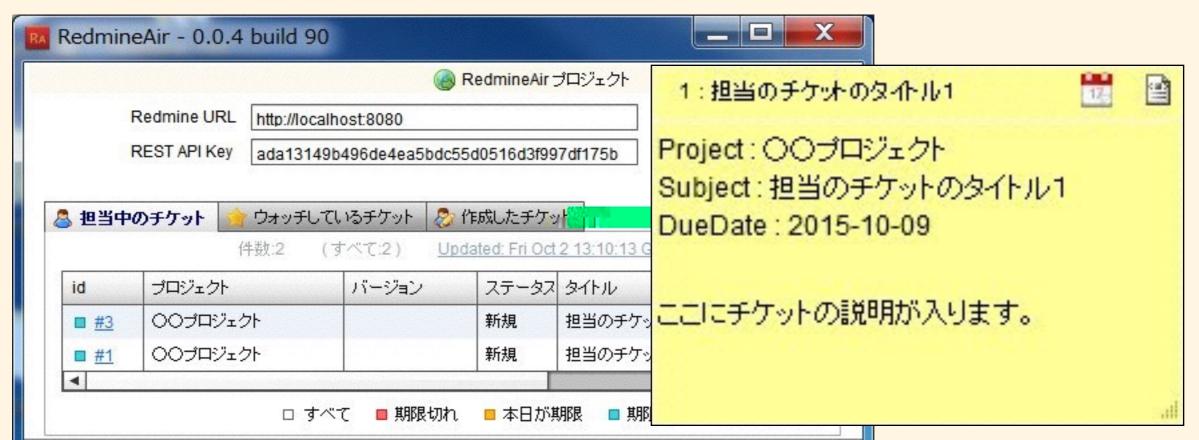
Redmineチケット 一括

- Excelに記載した内容でチケットの作成・更新が 一気にできるREST APIを利用したソフトウェア
- ・ダウンロード
 - http://www.vector.co.jp/soft/winnt/util/se503347.html

	Redmineチケッ	/卜★一括★[
サーバーURL	http://localhost:8080	
API‡-	ada13149b496de4ea5bdc55d0516d3f997df175b	
読込ファイル	C:¥Redmine一括登録用.xlsx	ファイル選択
		実行

RedmineAir

- Redmineのチケットを付箋アプリのように使える
 REST APIを利用したソフトウェア
- ・ダウンロード
 - http://www.r-labs.org/projects/redmineair/wiki/Wiki



導入しているプラグイン

- Redmine Page Break Macro
 - https://github.com/hidakatsuya/redmine_page_break_macro
- Hide Sidebar
 - https://github.com/bdemirkir/sidebar_hide
- Redmine Serial Number Field
 - https://github.com/matsukei/redmine_serial_number_field

Redmine Page Break Macro

- ・ WikiをPDF化・印刷するときに改ページできる
- Wikiでドキュメント作るときに便利



Hide side



他の形式に

Redmine Serial Number Field

• チケットに自動で独自書式の採番ができる

ホーム マイベージ プロジェクト 管理 ヘルプ Redmine カスタムフィールド » チケット » 新しいカスタムフィールドを作成 全プロジェクト向け 🗌 自動採番 • 名称 * フィルタとして使用 🔲 検索対象 🗌 説明 トラッカー □ バグ □ 機能 □ サポート すべてにチェックをつける | すべてのチェックを外す 正規表現 * e.g. created on: 2015-03-31 プロジェクト $\{yyyy\}-\{0000\} \#=> 2015-0001$ $\{yy\}-\{0000\} \#=> 15-0001$ Development projects {YYYY}-{0000} #=> 2014-0001 Customer management system

今日のまとめ

- プラグインは、わりとカンタンに導入できる!
- プラグインは、用意されている仕組みを使えば わりとカンタンに開発できる!

プラグイン開発・プース

PLUG-IN DEVELOPMENT SERVICE

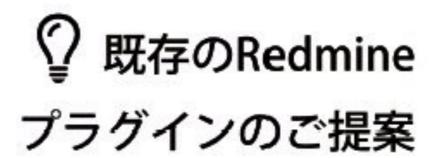
レッドマイン を <u>もっと</u> 使いやすく。

Redmineには無い機能や、既にあっても使いにくい機能を お客様のご要望に応じて開発・カスタマイズいたします。

service

オリジナルRedmine プラグインの開発

お客様の業務内容やご要望に合わせた オリジナルのRedmineプラグインを 開発いたします。



公開されている膨大な数のプラグイン からお客様のご要望に合うプラグインを お探しします。

ご清聴ありがとうございました